

「第2回 徳島大学病院災害対策訓練」を開催しました

本院では、集団災害発生時に医療救護活動を行う際に、災害対策本部や患者受入体制が十分機能するかどうかを確認するため、平成25年7月6日に2回目となる災害対策訓練を実施しました。

「大型バスの事故により、傷病者が多数本院に搬送される」という想定のもと、午前11時に、本院玄関に安井病院長を本部長とする災害対策本部が立ち上げられ、本院スタッフが担当部署ごとに配置されると、玄関前に設けられたトリアージセンターには、生々しい傷跡のメイクアップを施した本学蔵本地区の学生扮する模擬患者約50名が次々と運び込まれました。対応に迫られる各現場は、たちまち本物の事故直後さながらに騒然となりました。

参加した本院スタッフ約100名は、緊迫した場面に真剣に向き合い、症状に応じたエリアへの患者さんの振り分け(トリアージ)や刻々と変化する現場の状況への対応、災害対策本部

との通信連絡といった活動を体験することで、災害時医療の重要性について再確認しました。



臨床試験管理センターからのお知らせ 治験に参加しませんか？

問い合わせ先／臨床試験管理センター Tel. 088-633-9294

現在、治験への参加をお願いしている病気は次の通りです

- | | | |
|---------|----------------|-----------|
| ●関節リウマチ | ●アルツハイマー型認知症 | ●肝細胞癌 |
| ●潰瘍性大腸炎 | ●慢性炎症性脱髄性多発神経炎 | ●原発性リンパ浮腫 |
| ●悪性リンパ腫 | ●腎癌 | ●大うつ病 |
| ●多発性骨髄腫 | ●前立腺癌 | ●小児自閉性障害 |

どうぞお気軽に
お問い合わせください。

「徳島大学病院医療技術職員職場体験」を開催しました

平成25年8月20日、医療現場で活躍する医療技術職員の仕事を知ってもらうことを目的とした「徳島大学病院医療技術職員職場体験」を本院診療支援部において開催しました。今回で5回目となる今年度は、徳島県内の中学生・高校生を対象に計42名の参加がありました。

参加者は5班に分かれ、臨床検査技術部門、診療放射線技術部門、臨床工学技術部門、リハビリテーション部門、歯科医療技術部門の各部門を見学しました。

参加者は、採血シミュレーターを使った採血の体験、コンピューター断層撮影装置(CT)を使った人形の模擬撮影、リハビリで実際に患者さんが使用している道具の体験、マネキンを使っての歯磨き体験などさまざまな医療技術

職員の仕事を体験していました。特にICUを見学体験する際は、生まれて初めて白衣に着替え、普段は入ることができない最先端の医療現場を目の前に、真剣な眼差しで見学していました。



「敷地内禁煙」川柳

病院へ入れば禁煙 エチケット

